



彼はダック。
学校でも人気の
サッカー少年だ。

3対2で
レッドチーム
の勝利!



あと片付けして
ここに並べー

はい。

なあ
ベース！

見てたか！？
おれの最後の
シュート！

ゴールに向
かってカーブ
してっつたろ！

はいはい、
すごかったよ。
とりあえずコーチ
に叱られる
前に早く並べ

彼も人気者
だが、少し
流されやすい。

うわあ
ああ

私語は
やめろ！

あそこな
ボールもな

おまえら二人は
あそこの倉庫
まであと片付けた。

え？
！

彼がもっとも怖いのは怪談話。からかうなら怖い話をしてやるのがいちばんだ。

くっそ！おまえのせいだからな！
お前のせいでこんなハメになっちゃったじゃん

んぐぐ…
これめっちゃ重い

ごめんごめん。

けどさ、ちょっとしゃべってただけだし、ここまでさせなくていいのにな

ところでさ、この倉庫のウワサ聞いたことある？

けどこのときは、ちょっとただのふざけあいとは違ふみたいで…

だまって手を動かせ！

なんか、

ここで自殺した生徒の地縛霊が出るらしいぜ

わかって、わかった！

くそー

お前のせいでこ
うなったんだから
おれがやるのは
これだけだからな

たいしたこと
ないじゃん？
おれも手伝う
からさ。

ん？

パンツの
悪魔が現
れた！

うわあああ

パンツ
ビントッ！

ブフオ！

おい！誰の
パンツだよ
これ！あれ？

まって





えっ？

し、知らねーよ！
体が勝手に…

わ、わるい。
痛かった？

んんん

もうちょっと
触りたいな

しらねーよ！
体が勝手に動
たんだよ。

ほんとに
変態だな！なんでおれの
あそこさわっ
たんだよ！

な、
なにしているのよ？

あああ！

はなせって！





うわあ…

なにに？

おい！
なにしてん
だよ！

わかんねーって！
体が言うこと
きかねーの！

なんでズボン
やぶってん
だよ！

うわあー
には動け
ない。

このパンツの中に幽霊が
いるんだと思う…そいつ
が俺の体を支配したんだよ

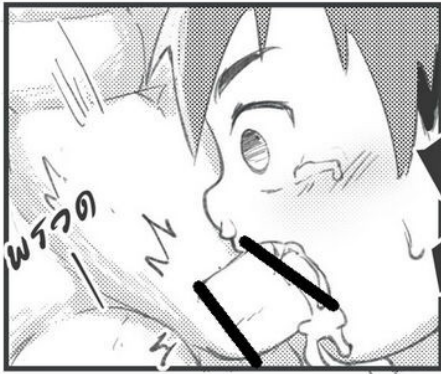
うわ…また
動き出した

あつ！
おれの服！

やっと
取れた！

おかしいん
じゃねー？





口に出すつ
もりじゃ…



な、何しようとしてんの？



あああ…

#@%
^%\$&









